

Nasnos 信号制御調光器 (ビルトインタイプ)

LC6500P

設置手順書

取扱説明書別添付

1. はじめに

本製品は JIS C8120 調光制御インターフェース (PWM) に基づいて設計されており、PWM 仕様の LED 照明器具および安定器を用いた蛍光灯の調光ができます。モード切替スイッチの設定により、

- 調光して最小の明るさにした際、「明るめにするか」または「暗めにするか」お好みに合わせて選択できます。
- 明るさの下限域で調光速度を調整して照明のチラツキを抑えることができます。
- 再通電時の明るさの状態を選択できます。以前の明るさで点灯 (ラストメモリー) または 100% 点灯 (ホテル仕様) が可能です。
- 調光して最小の明るさにした際、「完全消灯にする」または「明るさを残す」が選択できます。

2. 安全上のご注意..... 必ずお守りください

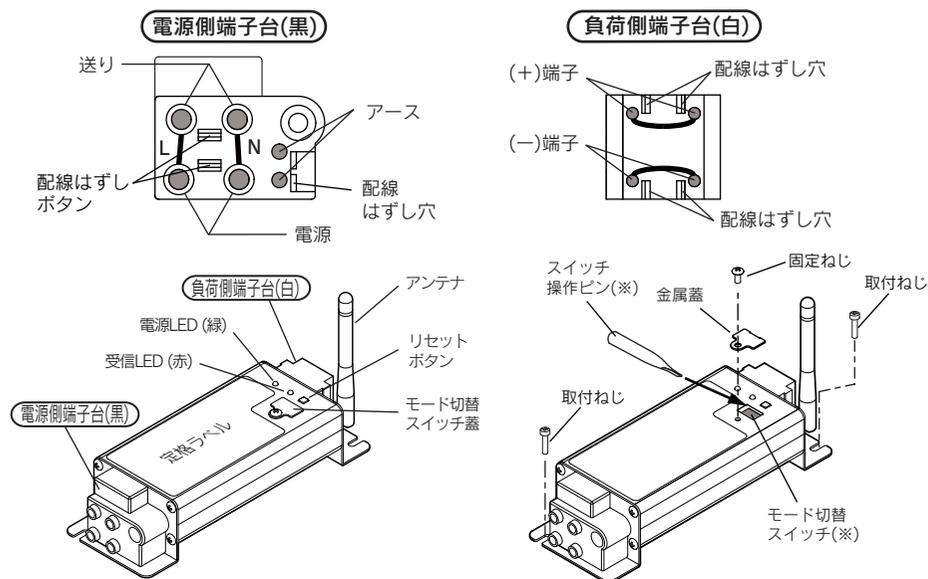
本製品を安全に設置していただくために、また、お使いになるお客様や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するために、ご使用前に必ず本書をよくお読みになり記載事項を守り正しく設置してください。詳細な警告・注意事項は別添付の「取扱説明書」をご覧ください。

3. 梱包内容を確認する

ご使用前に LC6500P の梱包内容を確認します。梱包内容に不足・破損などがあつた場合は、ご使用にならずお買い求めの販売店までお問い合わせください。(詳細は別添付の取扱説明書参照)

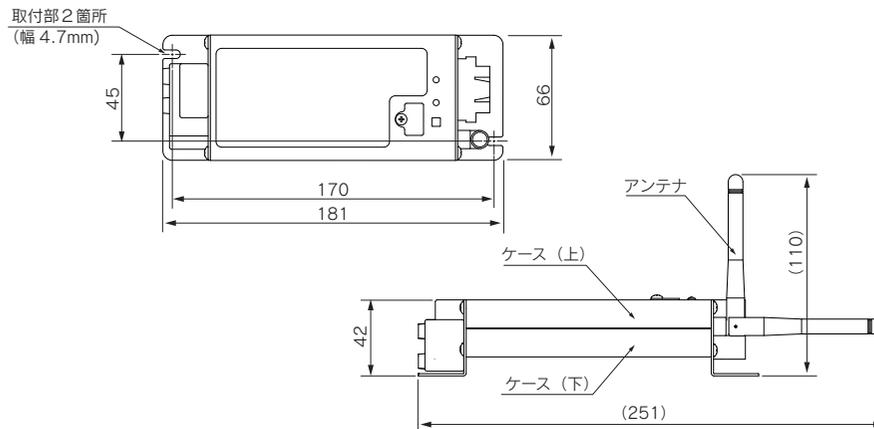
※ 他機種と一括ご注文の場合は、保証書はまとめて 1 枚の発行となります。

4. 各部の名称

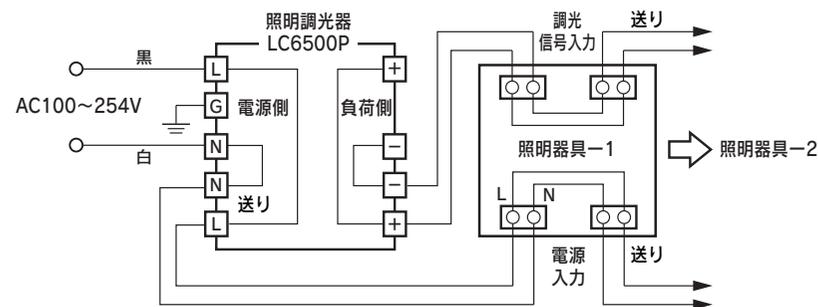


※ 固定ねじを外し金属蓋を取り外し、付属のスイッチ操作ピンを使ってモード切替スイッチを操作します。

5. 外形図



6. 配線図



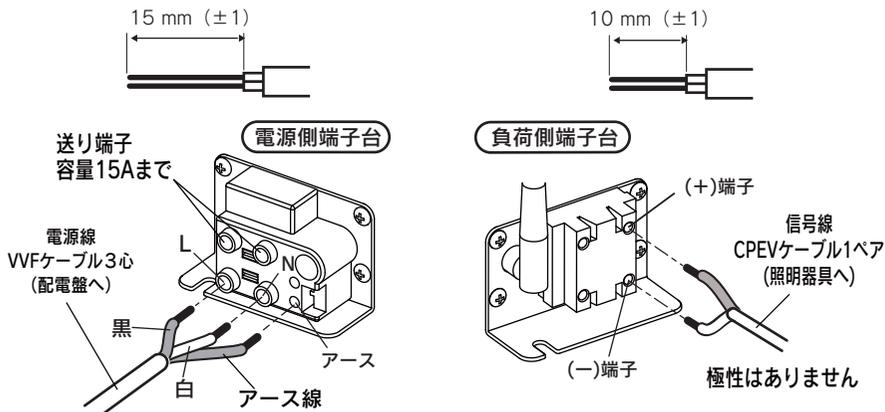
7. 設置方法

- 配線工事は、必ず電気工事士の資格を持っている人が行ってください。
- 電源線と調光信号線は束線したり、近づけて配線しないで下さい。
- 電源線は VVF 線 Φ1.6 または Φ2.0 の軟銅単線を使用し、被覆を 15±1mm 剥いてください。
- 電源線は必ず電源側端子台 (黒) の奥まで完全に差し込んでください。接触不良による火災の原因になります。
- 調光信号線は CPEV Φ0.9~Φ1.2(1P) の軟銅単線を使用し、被覆を 10±1mm 剥いてください。
- 調光信号線は必ず負荷側端子台 (白) の奥まで完全に差し込んでください。(極性はありません)
- 調光信号線の総配線長は100m以下としてください。
- 調光信号線にシールド付き線 (CPEV-S) を使用する場合は、渡り配線し1点アースを行ってください。
- 負荷側端子台に AC100V などの電源線を接続しないでください。
- 本製品は電波式無線制御をしているため、金属やコンクリート等の上に設置したりまたそれらに囲まれた環境では使用しないでください。

8. 調光器への接続台数

- 本製品に接続できる照明器具は計 15A までですが、器具の突入電流を考慮した台数でご使用ください。

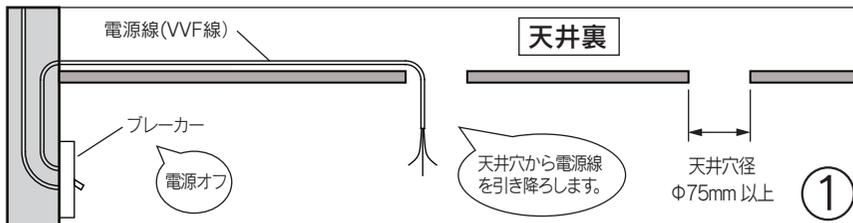
$$\text{制限台数} = \frac{15A \times 0.8}{\text{照明器具の入力電流}} \quad \text{と突入電流を考慮した台数 (20台/AC100V、10台/AC200V) のどちらか少ない方が制限台数となります。}$$



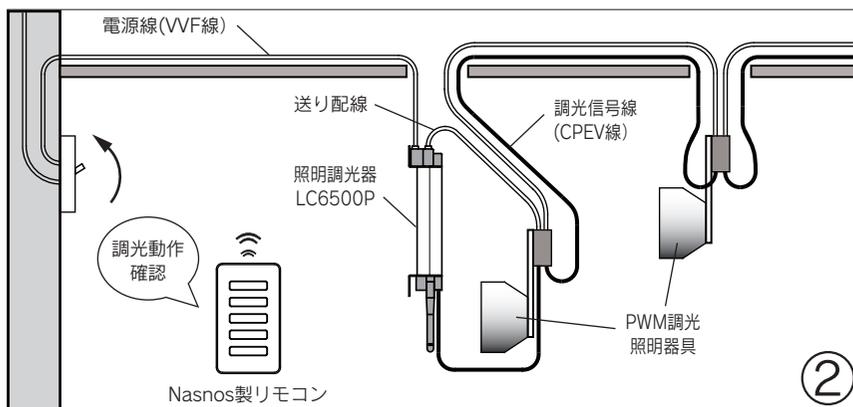
! 本製品の取り付け工事に先立ち配電盤ブレーカーで電源を遮断してください。感電の原因になります。高所作業の場合、転落などの2次災害の原因になります。

※ 端子台から電線を取り外す場合は、マイナスドライバーなどを配線外し穴にまっすぐに差し込んで、押しながら電線を引き抜いてください。

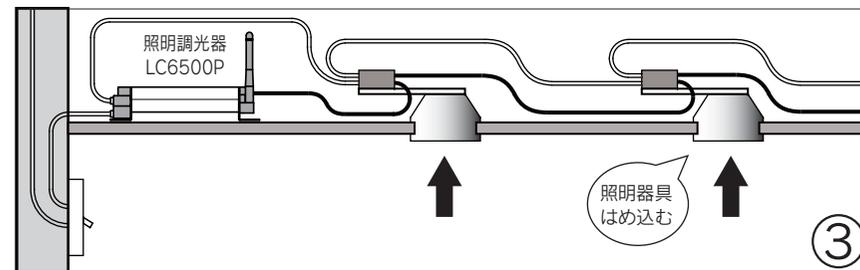
■ 照明調光器と照明器具の天井裏への設置手順例



- 照明調光器と照明器具を下図のように結線してください。結線後、調光動作確認を行います。(モード切替スイッチの設定やリモコンボタンの登録) リモコン操作して、調光が適切に行なわれることを確認します。設定完了後に照明調光器と照明配線を天井裏に配置します。



※ 照明器具を天井穴にはめ込んで設置完了です。電源線や信号線に極端な張力がかからないように配線工事を行ってください。



- 本製品を固定する場合は、取付ねじで両サイドの取付部をねじ止めします。
- 取付ねじは取り付け場所に合ったねじをご使用ください。

9. モード切替スイッチの設定

- 明るさ下限値の選択 (SW1)
SW4を「明るさが残る」に設定すれば、調光して最小の明るさにした際、「明るめ」にするか、または「暗め」にするか、お好みに合わせて明るさ下限値を選択します。
- 調光速度の調整 (SW2)
最小の明るさ付近での調光中に、ちらつくように感じる照明器具があります。そのような場合は、調光速度を「標準速度」から「速い」に切り替えると、ちらつき感を軽減できる場合があります。
- 再通電時の点灯状態の設定 (SW3)
再度電源を投入した際に、以前の明るさで点灯する「ラストメモリーモード」または100%の明るさから点灯する「100%点灯モード」を選択します。
- 調光下限値の設定 (SW4)
調光して最小の明るさにした際、「完全消灯」にするか「明るさが残る」を選択します。(明るさが残るを選択した場合は、SW1で設定した明るさが残ります。)

注) モード切替スイッチの設定変更後は必ずリセットボタンを押してください。リセットボタンを押すまで設定状態は有効になりません。



※ 工場出荷時にすべてOFFにセットされています。

輸入販売元

株式会社 Nasnos 〒327-0003 栃木県佐野市大橋町3235-27
URL <http://www.nasnos.com> E-mail info@nasnos.com

NE13-LC-6AL-01-000